

～先天性風しん症候群の発生予防のために～

# 平成30年度 風しん抗体検査について

風しんの感染力は強く、くしゃみや咳のしぶきなどで感染します。症状は発熱や発しん、リンパ節の腫れ、関節の痛みなどです。一般的に症状は軽く、数日で治りますが、風しんに対する免疫力が不十分な女性が妊娠初期（妊娠20週頃まで）に感染すると、出生児が先天性風しん症候群（眼や心臓、耳などに障害が出ること）になる可能性があるため、注意が必要です。

抗体検査の結果、抗体価が低かった場合はワクチン接種を！  
（妊娠中は予防接種はできません。）

★対象者：

①宮崎県民（宮崎市民を除く）で妊娠を希望する女性とその配偶者または同居するパートナー（※）

②抗体価が低い妊婦の配偶者または同居するパートナー（※）

※婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある方も対象。ただし、次の方は対象外です。

①②のうち、過去に抗体検査（妊婦健康診査を含む）を受けたことがある方  
予防接種を2回受けたことがある方  
風しんにかかったことがある方

★実施医療機関：県庁ホームページでご確認ください。

★実施期間：平成31年1月から平成31年3月末まで

★検査費用：無料

★受検方法：事前に医療機関にお問い合わせの上、住所、氏名を確認できるもの（健康保険証や運転免許証など）を持って受診してください。

※対象者②の方は、上記に加え、妊婦の方の母子健康手帳も提示すること。

★検査結果：受検した医療機関でお聞きください。

★その他：抗体検査の結果によっては、医師から任意で予防接種を受けるよう勧められますが、予防接種費用は有料です。

（お住まいの市町村によっては、ワクチン接種費用の助成をしているところがありますので、お問い合わせください）

※なお、宮崎市にお住まいの方は、実施医療機関は宮崎市のホームページで御確認ください。



（問い合わせ先）

県健康増進課感染症対策室 電話 0985-44-2620

中央保健所 0985-28-2111  
小林保健所 0984-23-3118  
延岡保健所 0982-33-5373

日南保健所 0987-23-3141  
高鍋保健所 0983-22-1330  
高千穂保健所 0982-72-2168

都城保健所 0986-23-4504  
日向保健所 0982-52-5101

## あなたの抗体検査結果は？



HI法	EIA法	
8倍未満	陰性または判定保留	免疫（病気と闘う体の能力）を持っていないため、風しんにかかりやすいです。 早めの風しん含有ワクチン接種をおすすめします。
8倍・16倍	8.0未満	過去の感染や予防接種により風しんの免疫はありますが、感染予防には不十分です。そのため、感染によりお腹の赤ちゃんなどへ影響が生じる可能性があります。 確実に予防するために、風しん含有ワクチン接種をおすすめします。
32倍以上	8.0以上	風しんの感染予防のための、十分な免疫を持っています。 風しん含有ワクチン接種は、基本的に必要ありません。



風しん抗体が低かった方は麻しん対策も兼ねてMR（麻しん風しん混合）ワクチン接種をおすすめします。



風しん

確実な予防接種を！

麻しん

## 風しんと同様、麻しんも感染力が強い疾患です。

麻しんは、空気・飛沫（くしゃみ等のしぶき）・接触によって感染し、**免疫がない人が感染すると、ほぼ100%発病**します。

症状としては風邪のような症状（38度台の発熱、せき、鼻水、めやに、体がだるくなる等）が4～5日間続きますが、麻しんが恐れられてる理由の1つに肺炎や脳炎、中耳炎、心筋炎など**合併症を起こす頻度が高い**ということです。とくに肺炎と脳炎が、麻しんによる2大死因といわれており、医療が発達した現代でも麻しんの特効薬はありません。

日本では、麻しんの排除状態にあることがWHOにより認定されていますが、海外ではまだ麻しんが流行している国が多く、流行地への渡航後に国内で発症している例も、みられますので、海外への旅行の際にも注意が必要です。